

教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 に基づく教職課程における情報の公表

1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること(規則第 1 号)

理念・目的

本学の教育目的は、「教育基本法並びに学校教育法に基づき、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く学問を研究・教授して、豊かな人間性と高いレベルの技能を備えた専門家を育成し、またその成果を社会に還元することにより、国家及び地域社会の発展に寄与すること」(学則第 1 条)である。「知性と感性を備えた優れた専門職業人の育成」は本学の「ときわ教育目標」として掲げているが、本学における教育の目的をも簡潔に示したものである。

教職課程においても学則第 1 条に基づき、「豊かな人間性と教育にかかわる高い専門性を備えた、社会に貢献できる人材を育成する」ことを目指しており、さらに「これからの社会を担うこどもたちが、社会の中で他者と協働しながら意欲的に生活していくことのできる人材として育つよう、教育に関わる立場から支援できる人材を育成する」ことを使命としている。教育学部の学則では、「豊かな人間性と理論に裏付けされた実践的な教育力をもち、新しい時代や社会に対応できる質の高い保育士・教員を養成する」としており、近年他の実践領域でもますます重視されている「evidence-based education」「実践的教育力」「社会貢献」の重要性を明示している。

目標

本学の教育の理念・目的を踏まえ、教員養成の目的を達成するための目標として、次の 4 つを挙げている。

- ① こどもの教育に携わる者として、豊かな人間性と高い倫理観を養う
- ② こどもの心身の発達を支えるための専門知識と技能を深く修得する
- ③ 理論と実践を統合し、社会の要請に応えることのできる教育力を身につける
- ④ 実践の場において自ら課題を見いだし研究することにより、教育の質を高める態度を育む

この目標は、教職課程の履修カルテに明記しており、学年ごとに学生が自己評価を行い、その年度での達成状況を確認するとともに、次年度の目標を設定することによって、教員としてキャリア形成を図っていくことができるようにしている。

計画

学部・学科に共通する「基盤教育」では、全学「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」をもとに、「知識」「思考力」「創造力」「市民性」の 4 つの力から構成される「と

「きわコンピテンシー」が修得できるよう教育課程を編成し、教員として豊かな豊かな 人間性や社会性、常識と教養、礼儀作法をはじめ対人関係能力、コミュニケーション能力などの人格的資質を備えることができるようにカリキュラム編成を行っている。(→カリキュラムポリシー)

各学部・学科における「専門教育」では、教員としての資質・指導力、つまり教育の実践力と人間力を備えた人材を育成するために、教職課程を充実させるとともに、正課、準正課のみならず正課外教育の融合を図っている。

2. 教員の養成に係る組織及び教員の数、教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること (規則第2号)

各免許状と各学科の教員数は次の表のとおりである。()は教職課程科目担当者数

幼稚園教諭一種免許状に関する教員数

| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 非常勤講師 | 他学科専任 |
|------|------|------|------|-------|-------|
| 8(6) | 6(4) | 4(4) | 1(0) | (8) | (2) |

小学校教諭一種免許状に関する教員数 (こども教育学科)

| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 非常勤講師 | 他学科専任 |
|------|------|------|------|-------|-------|
| 8(5) | 6(4) | 4(2) | 1(0) | (9) | (1) |

養護教諭一種免許状に関する教員数 (看護学科)

| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 非常勤講師 | 他学科専任 |
|-------|------|------|------|-------|-------|
| 10(5) | 8(2) | 8(3) | 7(0) | (5) | (5) |

教職課程科目担当者 (専任教員) の業績はこちら

こども教育学科 <http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/section/education/teacher.html>

看護学科 <http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/section/nursing/teacher.html>

幼稚園教諭一種免許状に関する授業科目と担当教員

| 年次 | 科目名 | 氏名 |
|-----------|---------------|-------------------|
| 1～4(基盤教育) | 情報基礎 | 大城亜水 (専任) |
| 1～4(基盤教育) | 情報メディア演習 | 大城亜水 (専任) |
| 1～4(基盤教育) | 健康スポーツ科学 I | 近藤みづき (専任) |
| 1～4(基盤教育) | 健康スポーツ科学 II | 柳本有二 (他学科専任) |
| 1～4(基盤教育) | 英語コミュニケーション I | C.K.Dallos(非常勤講師) |

| | | |
|-----------|----------------|---------------|
| 1～4(基盤教育) | 英語コミュニケーション II | 脇本聡美 (専任) |
| 1～4(基盤教育) | 日本国憲法 | 柴山慶太 (非常勤講師) |
| 1 | 教育原理 | 光成研一郎 (専任) |
| 1 | 保育内容総論 | 中田尚美 (専任) |
| 1 | 保育内容 (言葉) | 高橋司 (非常勤講師) |
| 1 | 音楽 I | 瀬川和子 (専任) |
| 1 | 音楽 II | 瀬川和子 (専任) |
| 1 | 図画工作 I | 藤本由佳利 (専任) |
| 1 | 体育 I | 近藤みづき (専任) |
| 1 | 体育 II | 近藤みづき (専任) |
| 2 | 教職論 | 多田琴子 (専任) |
| 2 | 教育行政学 | 西川潤 (非常勤講師) |
| 2 | 教育の思想と歴史 | 國崎大恩 (専任) |
| 2 | 幼児理解 | 白山真知子 (非常勤講師) |
| 2 | 保育内容 (健康) | 多田琴子 (専任) |
| 2 | 保育内容 (環境) | 大森雅人 (専任) |
| 2 | 保育内容 (人間関係) | 中田尚美 (専任) |
| 2 | 保育内容 (造形表現) | 藤本由佳利 (専任) |
| 2 | 保育内容 (リズム表現) | 戸川晃子 (専任) |
| 2 | 障がい児の理解と支援 I | 佐野豊 (非常勤講師) |
| 2 | 障がい児の理解と支援 II | 松尾寛子 (専任) |
| 2 | 国語 | 山下敦子 (専任) |
| 2 | 生活 | 山田希代子 (非常勤講師) |
| 2 | 音楽 III | 瀬川和子 (専任) |
| 2 | 音楽 IV | 瀬川和子 (専任) |
| 2 | 図画工作 II | 藤本由佳利 (専任) |
| 2 | カウンセリングの技法 | 柳原利佳子 (専任) |
| 3 | 教育心理学 | 柳原利佳子 (専任) |
| 3 | 教育相談 | 永島聡 (他学科専任) |
| 3 | 保育相談支援 | 渡邊恵梨佳 (非常勤講師) |
| 3 | 教育課程総論 | 西本望 (非常勤講師) |
| 3 | 教育方法・技術論 | 光成研一郎 (専任) |
| 3 | 音楽 V | 瀬川和子 (専任) |
| 3 | 教育実習指導 | 多田琴子 (専任) |
| 3 | 教育実習 | 多田琴子 (専任) |

| | | |
|---|-----------------|----------|
| 4 | 教職実践演習（幼稚園・小学校） | 多田琴子（専任） |
|---|-----------------|----------|

小学校教諭一種免許状に関する授業科目と担当教員

| | | |
|---|-------------|--------------|
| 1 | 教育原理 | 光成研一郎（専任） |
| 1 | 音楽Ⅰ | 瀬川和子（専任） |
| 1 | 音楽Ⅱ | 瀬川和子（専任） |
| 1 | 図画工作Ⅰ | 藤本由佳利（専任） |
| 1 | 体育Ⅰ | 近藤みづき（専任） |
| 1 | 体育Ⅱ | 近藤みづき（専任） |
| 2 | インターンシップ A | 山下敦子（専任） |
| 2 | 教職論 | 多田琴子（専任） |
| 2 | 教育行政学 | 西川潤（非常勤講師） |
| 2 | 教育の思想と歴史 | 國崎大恩（専任） |
| 2 | 障がい児の理解と支援Ⅰ | 佐野豊（非常勤講師） |
| 2 | 特別活動の指導法 | 國崎大恩（専任） |
| 2 | 国語 | 山下敦子（専任） |
| 2 | 社会 | 増田進司（非常勤講師） |
| 2 | 算数 | 都賀純（非常勤講師） |
| 2 | 生活 | 山田希代子（非常勤講師） |
| 2 | 理科 | 笹井隆邦（専任） |
| 2 | 家庭 | 島岡敦子（非常勤講師） |
| 2 | 音楽Ⅲ | 瀬川和子（専任） |
| 2 | 音楽Ⅳ | 瀬川和子（専任） |
| 2 | 図画工作Ⅱ | 藤本由佳利（専任） |
| 2 | 教科指導法（生活） | 山田希代子（非常勤講師） |
| 2 | 教科指導法（音楽） | 瀬川和子（専任） |
| 2 | 教科指導法（図画工作） | 藤本由佳利（専任） |
| 2 | 英語教育論 | 脇本聡美（専任） |
| 2 | カウンセリングの技法 | 柳原利佳子（専任） |
| 3 | 教育心理学 | 柳原利佳子（専任） |
| 3 | 教育相談 | 永島聡（他学科専任） |
| 3 | 教育課程総論 | 西本望（非常勤講師） |
| 3 | 教育方法・技術論 | 光成研一郎（専任） |
| 3 | 道德教育の理論と実践 | 國崎大恩（専任） |
| 3 | 音楽Ⅴ | 瀬川和子（専任） |

| | | |
|---|-----------------|-------------|
| 3 | 教科指導法（国語） | 牛頭哲宏（専任） |
| 3 | 教科指導法（社会） | 増田進司（非常勤講師） |
| 3 | 教科指導法（算数） | 都賀純（非常勤講師） |
| 3 | 教科指導法（理科） | 田村壽秀（非常勤講師） |
| 3 | 教科指導法（家庭） | 島岡敦子（非常勤講師） |
| 3 | 教科指導法（体育） | 田中稔（非常勤講師） |
| 3 | 教育実習指導 | 多田琴子（専任） |
| 3 | 教育実習 | 多田琴子（専任） |
| 4 | 生徒・進路指導論 | 永島聡（他学科専任） |
| 4 | 教職実践演習（幼稚園・小学校） | 多田琴子（専任） |
| 4 | インターンシップ B | 山下敦子（専任） |
| 4 | 介護等体験 | 國崎大恩（専任） |

養護教諭一種免許状に関する授業科目と担当教員

| | | |
|---|-------------|-------------|
| 1 | 看護解剖生理学 I | 澤田浩秀（他学科専任） |
| 1 | 看護解剖生理学 II | 永田徹（非常勤講師） |
| 1 | 看護解剖生理学 III | 永田徹（非常勤講師） |
| 1 | 栄養代謝学 | 前田歩海（非常勤講師） |
| 1 | 健康科学総論 | 岩越美恵（専任） |
| 1 | 公衆衛生学 | 栃倉匡文（他学科専任） |
| 1 | 感染看護学 | 森松伸一（専任） |
| 1 | 看護学概論 | 鎌田美智子（専任） |
| 1 | 生活健康論 | 黒野利佐子（専任） |
| 1 | 幼児看護学概論 | 庄司靖枝（専任） |
| 1 | 精神看護学概論 | 木村聡子（専任） |
| 1 | 教育心理学 | 永島聡（専任） |
| 1 | 生涯発達論 | 永島聡（専任） |
| 1 | 教育社会学 | 伴仲謙欣（他学科専任） |
| 2 | 薬理学 | 國友勝（非常勤講師） |
| 2 | クリティカルケア I | 岩切由紀（専任） |
| 2 | 精神看護特性論 | 木村聡子（専任） |
| 2 | 学校保健 | 柳本有二（専任） |
| 2 | 健康相談の理論と方法 | 中村晶子（専任） |
| 2 | 教職概論 | 成山文夫（非常勤講師） |
| 2 | 教育原理 | 成山文夫（非常勤講師） |

| | | |
|---|--------------|--------------|
| 2 | 教育課程総論 | 西本望（非常勤講師） |
| 2 | 道德教育と特別活動論 | 國崎大恩（他学科専任） |
| 2 | 生徒指導論 | 永島聡（専任） |
| 2 | 教育相談 | 永島聡（専任） |
| 2 | 養護実習 I | 岩越美恵（専任） |
| 2 | 教育方法・技術論 | 光成研一郎（他学科専任） |
| 2 | 養護実習指導 | 岩越美恵（専任） |
| 3 | 小児援助論 | 庄司靖枝（専任） |
| 3 | 養護概説 | 岩越美恵（専任） |
| 3 | 母子支援実習 I（小児） | 庄司靖枝（専任） |
| 3 | 疫学的調査法 | 栃倉匡文（他学科専任） |
| 4 | 養護実習 II | 岩越美恵（専任） |
| 4 | 教育実践演習（養護） | 岩越美恵（専任） |

3. 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること（規則第3号）

| | 幼稚園教諭一種免許状 | 小学校教諭一種免許状 | 養護教諭一種免許状 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 1～4年次(基盤科目) | 日本国憲法、健康スポーツ科学 I、健康スポーツ科学 II、英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II、情報基礎、情報メディア演習 | 日本国憲法、健康スポーツ科学 I、健康スポーツ科学 II、英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II、情報基礎、情報メディア演習 | |
| 1年次 | 教育原理、保育内容総論、保育内容（言葉）、音楽 I、音楽 II、図画工作 I、体育 I、体育 II | 教育原理、音楽 I、音楽 II、図画工作 I、体育 I、体育 II | 看護解剖生理学 I、看護解剖生理学 II、看護解剖生理学 III、栄養代謝学、健康科学総論、公衆衛生学、感染看護学、看護学概論、生活健康論、幼児看 |

| | | | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | 護学概論、精神看護学概論、教育心理学、生涯発達論、教育社会学 |
| 2年次 | 教職論、教育行政学、教育の思想と歴史、幼児理解、保育内容（健康）、保育内容（環境）、保育内容（人間関係）、保育内容（造形表現）、保育内容（リズム表現）、障がい児の理解と支援 I、障がい児の理解と支援 II、国語、生活、音楽 III、音楽 IV、図画工作 II、カウンセリングの技法 | インターンシップ A、教職論、教育行政学、教育の思想と歴史、障がい児の理解と支援 I、特別活動の指導法、国語、社会、算数、生活、理科、家庭、音楽 III、音楽 IV、図画工作 II、教科指導法（生活）、教科指導法（音楽）、教科指導法（図画工作）、英語教育論、カウンセリングの技法 | 薬理学、クリティカルケア I、精神看護特性論、学校保健、健康相談の理論と方法、教職概論、教育原理、教育課程総論、道徳教育と特別活動論、生徒指導論、教育相談、養護実習 I、教育方法・技術論、養護実習指導 |
| 3年次 | 教育心理学、教育相談、保育相談支援、教育課程総論、教育方法・技術論、音楽 V、教科指導法（国語）、教科指導（社会）、教科指導（算数）、教科指導（理科）、教科指導（家庭）、教科指導（体育）、教育実践指導、教育実習 | 教育心理学、教育相談、教育課程総論、教育方法・技術論、道徳教育の理論と実践、音楽 V、教科指導法（国語）、教科指導（社会）、教科指導（算数）、教科指導（理科）、教科指導（家庭）、教科指導（体育）、教育実践指導、教育実習 | 小児援助論、養護概説、母子支援実習 I（小児）、疫学的調査法 |
| 4年次 | 教職実践演習（幼稚園・小学校）、インターンシップ B | 生徒・進路指導論、教職実践演習（幼稚園・小学校）、インターンシップ B、介護等体験 | 養護実習 II、教育実践演習（養護） |

各シラバスは、<http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/guide/data/05.html> を参照して下さい。

4. 卒業者の教員免許状の取得状況に関すること（規則第4号）

卒業者の教員免許状の取得状況に関すること（規則第4号）

こども教育学科

| 年度 | 2017 | 2016 | 2015 |
|------------|------|------|------|
| 幼稚園教諭一種免許状 | 65 | 71 | 80 |
| 小学校教諭一種免許状 | 39 | 39 | 43 |

看護学科

| 年度 | 2017 | 2016 | 2015 |
|-----------|------|------|------|
| 養護教諭一種免許状 | 12 | 8 | 13 |

5. 卒業者の教員への就職の状況に関すること（規則第5号）

こども教育学科 小学校（ ）は臨時講師数

| | 2017 | 2016 | 2015 |
|-------------|---------|---------|---------|
| 卒業者数 | 85 | 84 | 85 |
| 幼稚園 | 4 | 5 | 6 |
| 幼保連携型認定こども園 | 7 | 16 | 9 |
| 小学校 | 20 (13) | 26 (18) | 22 (12) |

看護学科（全て臨時講師）

| | 2017 | 2016 | 2015 |
|------------|------|------|------|
| 特別支援学校 | 0 | 1 | 0 |
| 普通校+特別支援学校 | 2 | 3 | 5 |

6. 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること（規則第6号）

2017年度に行った、質向上のためのFD&SD研修会は以下の通りである。

| 研修の分類 | 開催日 | テーマ |
|-------------|--------|--------------------------|
| 教職協働の推進 | 4月4日 | 新任教職員研修（オリエンテーション） |
| 共有したい活動 | 6月26日 | IRの取り組みから見えてきたもの |
| 教育行政の動向 | 9月9日 | 大学人セミナー「本学の使命」を問い直す |
| 教育技法の向上(FD) | 12月18日 | 3つのポリシーと学修成果の評価方法 |
| 教育技法の向上(FD) | 2月26日 | ICT活用研修会「今更聞けないエクセルの初歩編」 |

7. 教職支援センターの取組（任意の事項）

「小学校教諭、養護教諭、公立幼稚園教諭・公立保育教諭」を志す学生への進路支援を目的として、2013年4月に開設。キャリア支援課や関連学科とも連携しながら、学生が主体的・意欲的に夢実現に向けたキャリアアップが図れるよう教職等支援を行っている。

詳しくは、以下のURLの情報の通り。

<http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/education/support.html>